

「修学旅行最高だぜ～！！ウォ～！！」

高等部3年

11月18日(水)～20日(金)「卒業後に余暇を楽しめるようになろう！」をテーマに2泊3日で東京・千葉方面に修学旅行に行ってきました。

ドキドキワクワクの1日目。大きな観光バスに乗ると、より一層気持ちが高まりました。東京の高層ビル群が見え始め、添乗員さんの「右手に見えますのが…」のアナウンスには「へ～」や「は～」など自然と声が漏れていました。「高さ634m」の東京スカイツリー。展望台まで上るエレベーターの中では、急激に高さが上昇していくことに緊張ぎみの生徒もいましたが、扉が開くと、あたり一面見渡せる景色に生き生きとした表情を浮かべ、身を乗り出して眺める生徒もいました。その後のコースごとのグループ活動では、都内を歩いたり電車を乗り継いだりして、お台場や東京おもちゃ美術館など、様々な体験やお土産等の買い物をして楽しい時間を過ごしました。

2日目。夢の国。東京ディズニーシーに行ってきました。タワーオブテラーに乗って、「怖かった～」と涙目になっている生徒や、3Dショーを見て目の前にくる映像に手を伸ばして確認する生徒など、それぞれ日頃体験できないアトラクションを楽しみました。タートルトークの「最高だぜ～ウォ～」の掛け声は、その後もみんなの合言葉に。今でも掛け声をする両手を挙げて盛り上がる事ができます。

3日目。マザー牧場。トラクターに乗って牧場の景色を見るマザーファームツアー。羊や牛、珍しいダチョウやアルパカなどを目の前で見る事ができました。羊の餌やりも行い、手を出したり引いたり、逃げたり逃げられたりのドキドキ体験ができました。

今まで体験したことのない沢山の挑戦ができました。「みんなと一緒に行って良かった。また友達と行きたいです。」と嬉しい感想を述べる生徒もいました。卒業に向けて、高3の気持ちが一つにまとまる旅行となりました。最後に最終日に言ったみんなの掛け声を。「修学旅行最高だぜ～ウォ～！！」


楽しさいっぱい！足柄ふれあいの村 11月9日(月)～10日(火) 1泊2日 高等部1年

入村式で司会が「おねがいしま～す」と元気よく挨拶した後、村内を散策しました。そよかぜ広場では、大縄跳びなどのレクリエーションを楽しみました。大きなお風呂で気持ちよく入浴を済ませた後、キャンドルファイヤーが始まりました。火の神がおごそかに登場した後、各クラスがパフォーマンスを発表！カラフルな衣装を身にまとい、自分たちで考えた振り付けで踊るなど大はしゃぎで盛り上がりました。夜は、「俺は寝ないぞ～」「夜はきもだめし～」と興奮気味の生徒もおりました。夕食・朝食ともにバイキングで、好きなおかずを山盛りにして美味しくいただき、大満足。翌日は、友達と協力して掃除をした後、退村式を終えて、楽しい思い出をお土産に学校へ戻って来ました。2年生の宿泊も今から楽しみです。

生演奏で enjoy 高等部 1年

12月17日(木) 相原高校吹奏楽部(生徒14名)との交流会を行いました。「妖怪ウォッチ」や「サザエさん」など全6曲が演奏されました。生徒達は、手拍子や手作り楽器を鳴らしたり、歌ったりと思い思いに楽しむことができました。会場装飾や進行も生徒達が行い、楽器を演奏する同年代の相原高校の生徒に、キラキラとした視線を向けている姿が印象的でした。

パワー全開！バレーボール 高等部 1年

11月17日(火)に小田急財団バレーボールクリニックの方々による「ソフトバレーボール教室」が開かれました。元全日本監督、オリンピック選手の方々にお越しいただき、パスやレシーブなどの基礎練習や対戦試合などを行いました。相手につなぐ思いやりの気持ちを持ってプレーしたり、言葉を掛け合ったりすることが大事だとアドバイスをいただき、貴重な体験ができました。

特別養護老人ホーム「よもぎの里 愛の丘」との交流会

{高等部 1年}

11月25日(水)に交流会を行いました。「校歌」「365歩のマーチ」「ふるさと」の歌やトーンチャイムで「もみじ」を演奏し、「クリスマスツリー」をプレゼントしました。大勢の方が、手拍子や一緒に口ずさむなど、懐かしがってくださいました。色々な経験をされている人生の先輩の方々に、優しさや励ましをいただいた会となりました。

{高等部 3年}

12月17日(木)に交流会を行いました。歌やダンスの発表では、「ホールニューワールド」を楽器の演奏を交えながら合唱しました。練習の成果を発揮し、よもぎの里の方々から大きな拍手をいただきました。また、心を込めて作った「お正月カード」を一人ひとりに渡しました。握手をしている生徒や、会話を楽しむ生徒もあり、入居者の方と心温まる交流することができ、貴重な経験となりました。

老人ホーム「アルプスの杜さがみ」へプレゼント

高等部 2年

11月18日(水)に予定していたアルプスの杜さがみとの交流は、体調不良の生徒が多数いたため残念ながら中止となり、12月8日(火)に代表生徒7名と教員2名で美術の時間に作った陶器のキーホルダーを渡しに行きました。生徒達はかがんで、入居者の方々に視線を合わせて「私たちが作ったキーホルダーです。大切に使って下さい。」と笑顔で言葉を述べて渡すことができました。皆さん大変喜ばれ、有意義な交流となりました。

～相模原市南区地域福祉交流ラウンジでの活動～

高等部 職業学習

{クリーン班}

今年度は3回、清掃を行いました。清掃内容は、窓拭き、床の掃き掃除、テーブル拭き、椅子の足拭きです。初めは緊張した様子でしたが、回数を重ねていくうちに、よりすばやく清掃を行うことができるようになりました。ラウンジの方々にお褒めの言葉をいただき、生徒たちは喜びの表情を浮かべていました。



{製菓サービス班}

交流ラウンジでは、コーヒー・紅茶の提供、パンの袋詰めなど販売の手伝いを行っており、3年目を迎えました。主にお年寄りのボランティアの方にいろいろなことを教えていただいたり、赤ちゃん連れのお母さんやいろいろな年齢層のお客さんに接客をしたりしています。普段学校では会わない方々との交流はとても良い学習になっています。